

「ULTINA On Demand Platform」 シェアードホスティング サービス利用における注意事項

ソフトバンクは、お客さまのプライバシーを 最優先に考えます

パーソナルデータの活用は、今日の社会において
あらたな価値の創造や技術発展の原動力となっています。

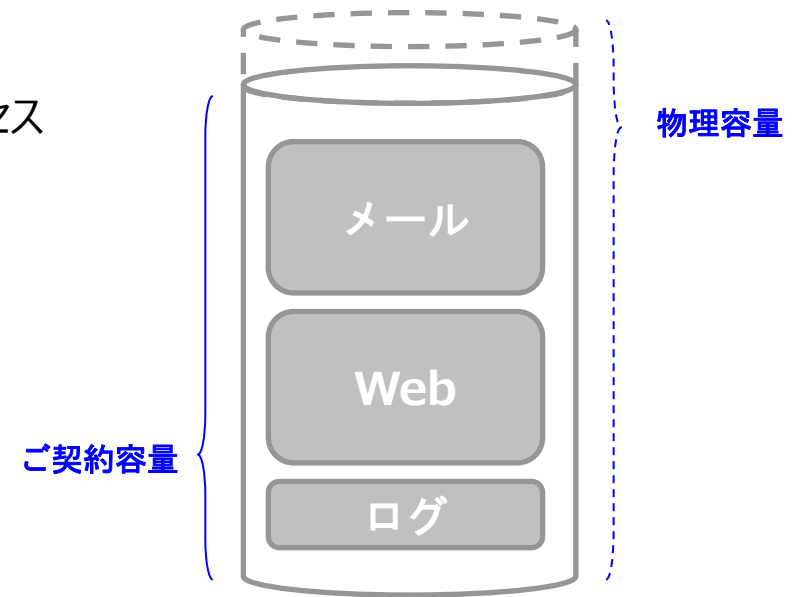
私たちソフトバンクは、セキュリティ対策や社内データ管理体制の強化に取り組み
専門家の活用やパートナー企業との連携強化を行うなど
お客さまのプライバシー保護に努めてまいります。

ソフトバンク株式会社

1. Disk容量
2. メール・ウイルスチェック機能
3. Web・FTP機能
4. CGI機能
5. SSLについて
6. ログ分析機能
7. DNS機能
8. その他

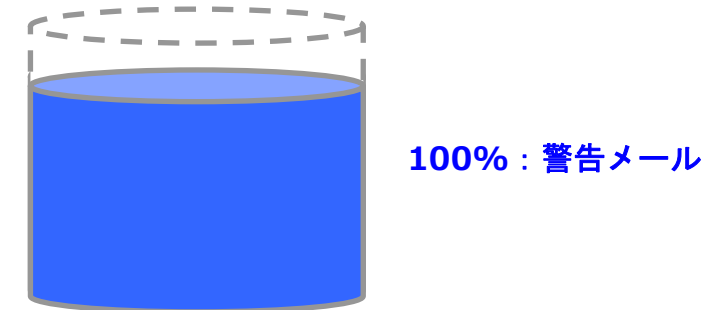
• Disk容量、アクセスログ

- ご契約のDisk容量は、メールBOX / Webコンテンツ / 各種ログ（Webのアクセスログ等）の合計容量となります。
- アクセスログは6日間ユーザ領域で保存されます。
1日分はそのまま保存、5日分は圧縮保存されます。
を用意しています。



• Disk容量超過の対応

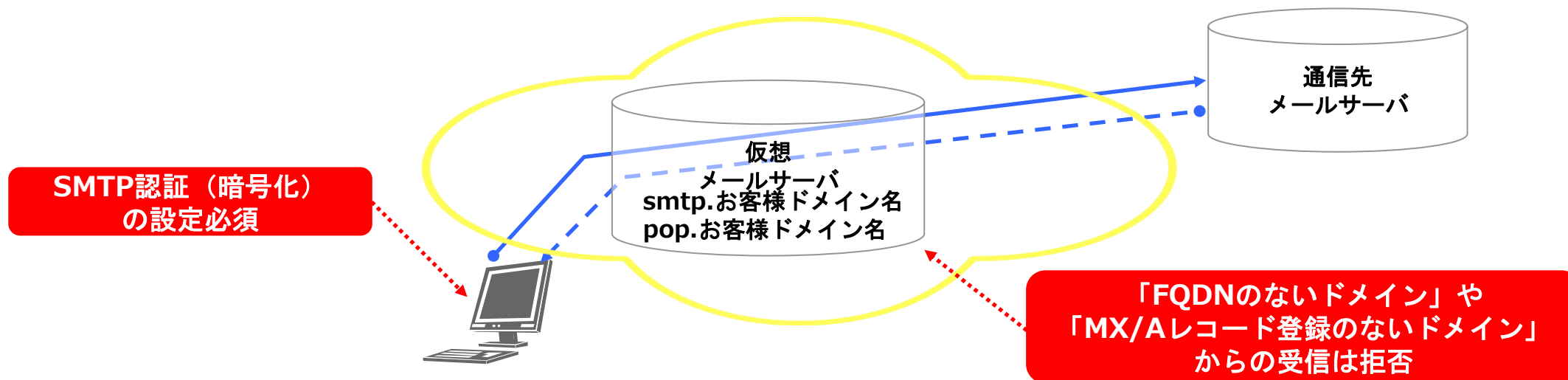
- Diskの使用量をご契約容量に達した時点で、お客様管理者あてに警告メールが送信されます。
- その際には、不要なファイルを削除するか、Disk容量の追加申込をお願いします。
- 警告メールが送信されても対応を行わず物理容量に達した場合、メール・Web・DNS全ての機能が利用できなくなります。



2. メール・ウイルスチェックについて 1/4

・メールの利用について

- メールサーバの設定ファイルは編集できません。
- その他のメールセキュリティサービスとの組み合わせでのご利用はできません。
- 「FQDNのないドメイン」や「MX/Aレコード登録のないドメイン」からの受信は拒否します。
- 「IMAP」はご利用いただけません。
- 暗号化ポート（送信:465ポート、受信:995ポート）でのSMTP認証の設定が必須となります。※



・メールリレーについて

- メールリレー機能はご利用いただけません。

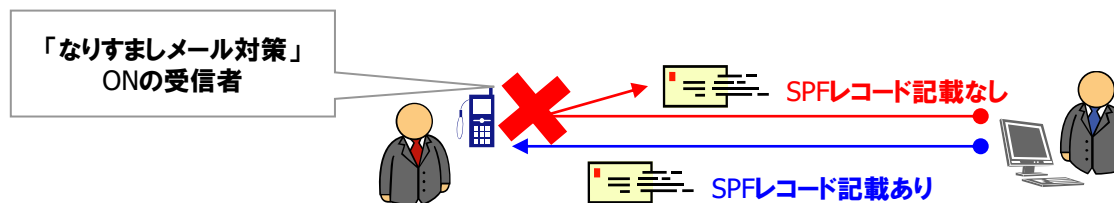
※メールの暗号化の際、設備の共有証明書を利用する仕様のため、証明書情報とお客様ドメインの差異が発生します。そのため、送受信認証時、一部のメールソフトでセキュリティ警告が表示される場合があります。

2. メール・ウイルスチェックについて 2/4

・ SPFレコードの設定

- 背景 (NTTドコモの「なりすましメール対策」サービス)

- 2007年11月1日より、NTTドコモ「なりすましメール対策」の提供が開始されました。このサービスは、送信ドメイン認証 (Sender ID/SPF) 技術を利用しメールの受信可否を判定するものです。
- 「@docomo.ne.jp」受信者様におかれましては、SPFレコードの設定の無いドメインのメール、不当なメールサーバから送信されたメールを迷惑メール (なりすましメール) として、任意に拒否する設定が可能です。



- SPFレコードの設定について

- シェアードホスティングで提供するDNS機能をご利用の場合、SPFレコードの設定はされております。お客様管理のDNSサーバにSPFレコードを設定される際には、下記の例をご参考に設定をお願いします。

<p>本サービスのメール機能およびDNS機能をご利用のお客様</p>	<p>弊社にてすでにDNSにSPFレコードを設定済みです。 ※本サービスのメールサーバをご利用しない場合は、変更をお願いします。</p>
<p>・外部のメールサーバをご利用のお客様 ・お客様管理DNSをご利用のお客様</p>	<p>例：ご利用ドメインが、「example.co.jp」でIPアドレスが192.168.1.1の場合 example.co.jp. IN TXT "v=spf1 ip4:192.168.1.1 ~all"</p>

2. メール・ウイルスチェックについて 3/4

・ウイルスチェックのポリシー

ウイルス検出時にウイルスを削除し受信者に警告メッセージを添付し送信いたします。

※添付ファイルが警告メッセージに差替わります。

・以下のウイルス

- ウイルス定義ファイルが対応していないウイルス
- 分割メールの添付ファイル
- 圧縮形式/エンコード形式が未対応の添付ファイル
 - 対応圧縮形式：tar/gzip/rar/lzh/lha/cab/arj/zip/msc/UPX
 - 対応エンコード形式：base64/uuencode/binhex
- パスワード付で圧縮された添付ファイル
- PGPやS/MINEなど暗号化されたメールの添付ファイル
- RFC規格に準拠していないメールクライアントソフト（メーラー）で作成されたメールの添付ファイル
- 13段階以上の圧縮が施された添付ファイル
- メールデータの一部が破損しているため添付ファイルのデータがメール本文の一部として認識されているなど、不正な状態になっているデータ
- ストリーミング形式の動画

• Webメールについて

- フリーソフトの「horde」です。「horde」はフリーソフトのため、サポート外となります。
- 「http」でのご利用となります。「https」でご利用になる場合、証明書をご利用ください。
- WEBメールから同ドメインのユーザーにメールを送信したとき、ウイルスチェック機能が働きません。

• ウイルスチェックご利用時の免責事項について

- 本サービスは、送受信メッセージの正確性、完全性および有用性を保証するものではありません。
- 本サービスは、全てのコンピュータウイルスに感染したファイル及び悪意のあるプログラムを検知、駆除または削除することを保証するものではありません。

3. Web・コンテンツアップロードについて

• Webについて

- httpd.conf (WEBサーバの設定ファイル) は編集できません。
- ベーシック認証およびIPフィルタリングは .htaccessファイルを作成する事でご利用頂けます。
- DB(PostgreSQL、MySQL等)はご利用頂けません。
- デフォルトのフォルダは削除しないようお願いします。
- コンテンツのバックアップはお客様自身でお願いします。当社にて取得することはできません。
- 同時セッション数には上限を設けてあります。同時アクセスの多いWebサイトの場合はご注意ください。

• コンテンツアップロードについて

- コントロールパネルよりWebコンテンツのアップロードをおこなうことができます。
 - SSLで暗号化された通信上で安全にコンテンツをアップロードができます。
- ※セキュリティの観点よりFTP機能の提供はありません。

・ お客様作成CGIの利用

- 本サービスは共用サーバの特性から、サーバに大きな負荷をかけ、同一サーバ上でご利用の他のお客様へ悪影響を与えるような CGIプログラムをご利用の際は、緊急の場合に警告なしでご利用中の CGI を削除する場合があります。
- チャット及び全文検索は禁止とします。当社サービスでの CGI のデバッグは禁止とします。
- 当社はサービスの安定的な供給を行なうために、独自CGI ご利用のお客様に対して、是正勧告を行なう事があります。是正勧告に対して、適切な対処を行なっていただけない場合、独自CGI の稼動を強制的に停止する場合があります。
- 本サービスはサーバ上での CGIスクリプト動作環境を提供いたしますが、お客様が作成した CGIスクリプトの内容についてはサポート範囲外となりますのでご注意願います。

・ お客様作成CGIでご利用いただけるスクリプト

- PERL及びシェルをご利用頂けます。
 - PERL : バージョン5.16.x ……将来予告なく変更する場合があります。
 - シェル : bashのみご利用頂けます。
- CGIからSENDMAILをご利用頂けます。
 - 本サービスのメールをご利用にならず、お客様でメールサーバをご用意される場合、次の点をご注意下さい。
(標準CGIのフォームメールをご利用になる場合も同様です。)
 - CGI経由でSENDMAILを使用して、契約ドメインと同じドメイン宛のメールをお客様メールサーバへ送信する事ができません。
受信用のメールアカウントを本サービス上に作成し、そちらに着信させてください。

• 標準CGIの利用

- サポート範囲は、本サービス固有の記述ルールのみとなります。
一般的なHTMLの記述方法についてはサポート外となります。
- 本サービス以外での動作について保証するものではありません。
- 標準CGI機能の利用結果についての的確性、信頼性を保証するものではありません。
- 本CGIの第三者への販売は禁止です。
- 次の予約項目は項目名として使用できません。
[automail] , [ope] , [form] , [need] , [check] , [errormessage]
- 当社は、本CGIプログラムを利用した事によるいかなる損害に対して一切の責任を負いません。

• SSI*の利用

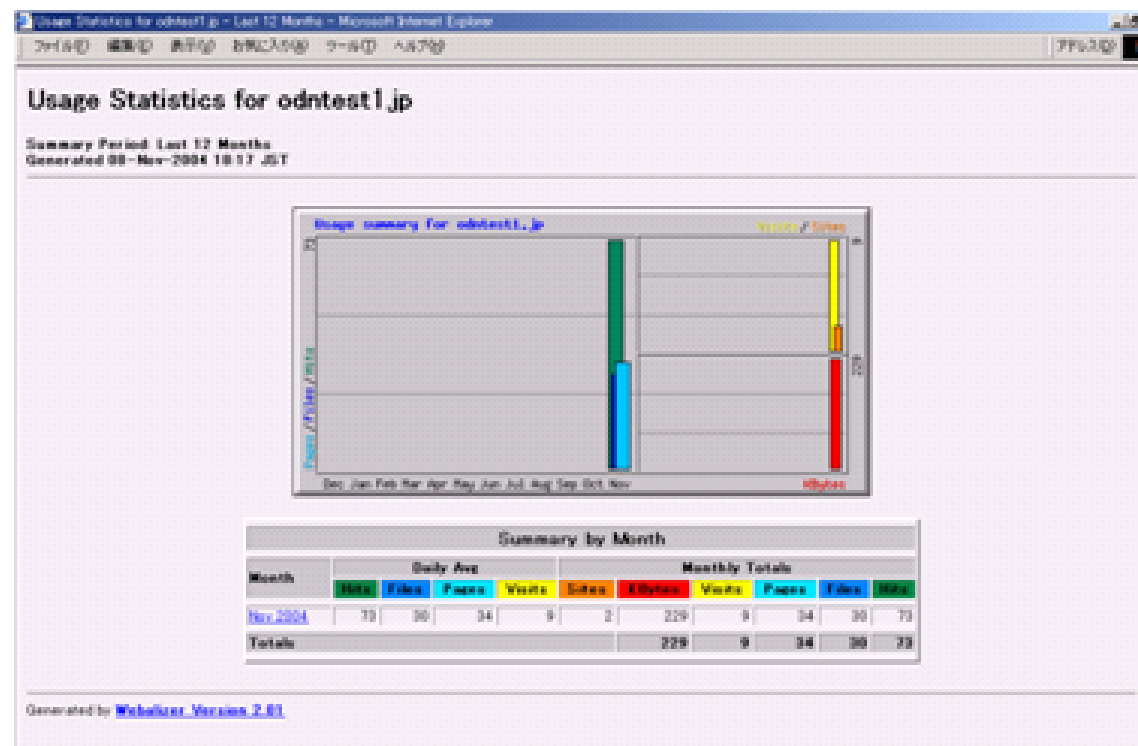
- 次のコマンドをご利用頂けます。
echo / config / fsize / include / flastmod / exec

* WEBサーバで提供する情報を動的に変更する方法です

- 対応SSLサーバ証明書はデジサート社、サイバートラスト社発行のSSLサーバ証明書のご利用をお勧めいたします。
※推奨はいたしません。自己証明書もご利用できます。
- SSLサーバ証明書の更新時に当社から事前通知は行いません。
 - お客様にて更新時期の管理をお願いします。
- SSLを設定する場合、サイトが再起動されます。（5分から10分程度）
- 他社ホスティングサービス等、他のサーバからの移行の場合、SSLサーバ証明書の移行はできません。新規に取得する必要があります。
- 本サービスのSSLは共有証明書でのご提供はしておりません。お客様自身にて取得していただきます。

6. ログ分析について

- ログ分析ツールとしてフリーソフトの「Webalizer」をご利用いただけます。
- 「Webalizer」はフリーソフトであるため、当社のサポート外となります。
- ログ分析は1日1回、アクセスログを圧縮する直前のタイミングで行い、一度分析された分析結果は1年間保存されます。
 - 尚、お客様が圧縮前のアクセスログを削除した場合、そのログ分析は消去されます。
 - アクセスログは FTP でダウンロードや削除が可能ですが、一度削除されたアクセスログの復元は不可能です。



• DNS機能の提供

- 本サービスではDNS機能を提供します。DNS機能はお申込ドメインに対して、本サービス利用に必要な範囲の設定のみを行います。
- DNSの設定をお客様管理画面よりおこなうことができます。ただし、お客様自身で設定された内容について当社は責任を負いません。

• お客様管理DNSの利用

- 本サービスで提供するDNS機能を利用せず、「お客様管理DNS」でのサービスご利用をいただくこともできます。
- 本サービスのメール機能かつウイルスチェックをご利用されていたが、自社所有メールサーバに切り替える場合は、「ウイルスチェック機能“無し”」の変更申請を行ってください(申請漏れ防止)。
- お客様管理DNSを利用する場合、“本サービスでのセカンダリ提供”はできません。お客様ご利用ISPなどのセカンダリDNSをご利用ください。

• 逆引き

- お客様ドメイン名での逆引き設定は行えません。当社指定のホスト名による逆引き設定が行われます。

〔逆引きホスト名の例〕	お客様IPアドレス	:	bizhost.ultima.jp
(例)	お客様IPアドレス		ホスト名
	61.201.16.129	⇔	s61201016-129.bizhost.ultima.jp
	61.201.17.1	⇔	s61201017-1.bizhost.ultima.jp

DNSのデフォルト設定

NS	ns.ドメイン名.	提供ホスティングプライマリサーバ
NS	shns2.ultima.jp.	弊社セカンダリDNSサーバ
A	提供IPアドレス.	提供ホスティングサーバIP
MX	10 mail.ドメイン名.	
TXT	v=spf1 +a +mx include:ultima.jp ~all	ALレコード及びMXレコードのIPからの送信が可能。
A	mail.ドメイン名.	
A	ns.ドメイン名.	プライマリDNSサーバ用設定
CNAME	pop.ドメイン名.	受信サーバ用設定
CNAME	smtp.ドメイン名.	送信サーバ用設定
A	webmail.ドメイン名.	WebMail利用用設定
CNAME	*.webmail.ドメイン名.	

※webmailを削除されるとWebMailの利用が出来なくなります。
※*.webmailは削除できません。

・ システム構成 / 障害・メンテナンス運用

- 障害・メンテナンス時の個別のご連絡は行いません。ホームページ上のメンテナンスページに掲載いたします。
- サービス維持のために、緊急または軽微なメンテナンスを、お客様への通知なしに実施する場合があります。

・ 緊急停止 / システム制限 / データ保証 / 監視について

- 当社はお客様がメーリングリスト及びCGIの利用などにより、著しい負荷や障害をシステムに与える事により、正常なサービス提供を行えないと判断した場合等やむを得ない場合には、お客様のシステムを強制的に緊急停止する場合があります。
- 当社は、本サービスの利用に伴うシステムの稼動によって他のお客様が著しい損害をうける可能性を認知した場合、お客様に通告なくシステムの緊急停止を行う場合があります。
- 本サービスの安定した運用を目的として、当社の定めるところにより、セッション数及びトラフィックに関して制限を加えることがあります。
- お客さまが本サービスを利用して受信、送信または蓄積する情報を消失させ、又は情報を毀損した場合、当社は一切の責任を負いません。但し、当社に故意又は重過失がある場合はこの限りではありません。
- 当社は、サービス提供およびセキュリティ上、必要な範囲の監視を実施いたします。

8. その他 2/3

- **アカウント登録代行**

- 所定の申込書にてお申込後、お客様にて当社が指定するCSVフォーマットにアカウント情報をご記入いただき、当社へ提出していただきます。

- **コントロールパネル動作確認済みブラウザ**

- Google Chrome
- Microsoft Edge

注: Parallels Plesk Panel を使用する際は、ブラウザのポップアップブロックを無効にしてください。

- **各種連絡窓口**

	サポート窓口	受付時間	対応内容
障害時窓口	CSC (カスタマーサポートセンター)	24時間	当社管理のサーバー障害が発生した場合の窓口となります。
サポート窓口	ソフトバンク お客様センター	平日 9:00-18:00	各種マニュアルの問い合わせ対応、テクニカルサポート、 開通時作業の問い合わせ対応等

※ お客様個別の事情によりサービスのご利用ができない場合はサポート窓口での対応となります。

※ お客様毎に管理者を指定していただき、お問い合わせ対応はお客様管理者からのみとなります。

- **契約約款および利用規約について**

- サービスお申込 / ご利用前には必ず契約約款および利用規約をご確認ください。

 SoftBank